



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月29日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名  
コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 俊一  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野田 明彦 (TEL) 048-781-1111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

### (1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	38,153	△7.8	3,858	△9.5	4,435	△9.3	3,519	△6.6
2025年3月期第3四半期	41,375	6.8	4,263	3.8	4,887	4.8	3,767	10.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 5,060百万円(△45.5%) 2025年3月期第3四半期 3,476百万円(△14.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 52.88	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	円 銭 50.52	円 銭 —

## (2) 連結財政狀態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 86,293	百万円 71,706	% 83.1
2025年3月期	100,358	84,023	83.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 71,706百万円 2025年3月期 84,023百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 55.00
2026年3月期	—	30.00	—		
2026年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
(注)1) 営業収益の内訳	61,000	2.9	7,600	2.1	8,300	0.9	6,500	2.6	98.34	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一 社 (社名) — 、除外 一 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	74,570,000株	2025年3月期	74,570,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	10,010,449株	2025年3月期	9,922株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	66,559,803株	2025年3月期 3Q	74,560,205株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の減速、地政学リスクの高まりといった懸念材料がある一方、製造業では米国関税によるマイナスの影響にめどがつきつつあることや円安がプラス材料となっております。しかしながら、人手不足の深刻化、物価高の継続、金利上昇、海外需要の減速が国内需要に波及することへの警戒感等のマイナス材料も多く、依然として景気の先行は不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、原材料価格の高止まりや労務費の上昇、部品価格の値上げ等が継続しており、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中、サービス事業におきましては継続しワンストップサービスを展開し、予防整備提案や車検業務取込等の積極的な事業活動を推進してまいりました結果、対前期比で増収となったものの、特装車の売上につきましては、前第1四半期連結累計期間において、トラックマウント式高所作業車用のシャシ認証問題の解消による前期繰越での売上があったため、対前期比で減収となり、売上全体でも減収となりました。

また、利益につきましても、引き続き生産性向上と原価低減活動を展開しましたが、対前期比で減益となりました。

しかしながら、当第3四半期連結会計期間(10月～12月)では、製造プロセスの見直しによる原価改善、経費削減などの活動を展開した結果、前第3四半期連結会計期間(10月～12月)比では増収、営業利益として増益の達成となり、第1四半期連結会計期間の落ち込みを挽回し、計画通り着実に進展しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を32億21百万円(7.8%)下回る381億53百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同期を4億4百万円(9.5%)下回る38億58百万円、経常利益は前年同期を4億52百万円(9.3%)下回る44億35百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を2億47百万円(6.6%)下回る35億19百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (特装車)

特装車売上高は前年同期を43億20百万円(13%)下回る279億45百万円となり、売上総利益は前年同期を11億90百万円(21%)下回る43億60百万円となりました。これは主に、電力業界向けの売上が減少したことによるものであります。

#### (部品・修理)

部品・修理売上高は前年同期を10億43百万円(12%)上回る97億6百万円となり、売上総利益は前年同期を4億66百万円(16%)上回る34億50百万円となりました。これは主に、修理による売上が増加したことによるものであります。

#### (その他)

その他売上高は前年同期を55百万円(12%)上回る5億2百万円となり、売上総利益は前年同期を39百万円(51%)上回る1億17百万円となりました。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

### ①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて213億42百万円減少し、497億5百万円となりました。これは主に、商品及び製品が17億10百万円、仕掛品が8億83百万円増加したものの、現金及び預金が251億91百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて72億77百万円増加し、365億87百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）が38億32百万円、投資有価証券が17億23百万円、有形固定資産のその他（純額）の建設仮勘定が10億6百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて140億65百万円減少し、862億93百万円となりました。

### ②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて25億89百万円減少し、120億23百万円となりました。これは主に、流動負債のその他の未払金が24億34百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が31億5百万円、未払法人税等が13億38百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8億41百万円増加し、25億63百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて17億48百万円減少し、145億87百万円となりました。

### ③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて123億17百万円減少し、717億6百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が11億78百万円増加したものの、自己株式が128億30百万円減少したことなどによります。

### ④キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて251億91百万円減少し、216億79百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて95億8百万円増加し、52億17百万円となりました。

収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益50億30百万円、減価償却費9億20百万円、利息及び配当金の受取額7億51百万円などあります。

支出の主な要因は、仕入債務の減少額31億1百万円、棚卸資産の増加額30億11百万円、法人税等の支払額24億68百万円などあります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて17億74百万円増加し、26億57百万円となりました。

支出の主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出33億56百万円などあります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて143億7百万円増加し、174億22百万円となりました。

支出の主な要因は、自己株式の取得による支出128億30百万円、配当金の支払額45億46百万円などあります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、概ね計画通りに進捗しております、現在の受注状況や事業環境を踏まえ、目標達成に向けた十分な挽回が可能であると見込んでおり2025年4月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	46,871,546	21,679,597
受取手形及び売掛金	16,214,616	16,822,000
商品及び製品	1,904,576	3,615,372
仕掛品	1,172,573	2,055,725
原材料及び貯蔵品	4,011,703	4,418,366
その他	873,430	1,114,628
流动資産合計	71,048,447	49,705,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,224,561	10,057,104
機械装置及び運搬具（純額）	1,446,491	1,372,587
土地	9,648,734	9,648,734
その他（純額）	1,884,036	3,013,864
有形固定資産合計	19,203,823	24,092,290
無形固定資産	599,350	625,334
投資その他の資産		
投資有価証券	5,395,663	7,118,800
退職給付に係る資産	940,995	948,089
その他	3,175,773	3,808,360
貸倒引当金	△5,107	△4,998
投資その他の資産合計	9,507,325	11,870,252
固定資産合計	29,310,499	36,587,877
<b>資産合計</b>	<b>100,358,946</b>	<b>86,293,569</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	9,617,405	6,512,269
未払法人税等	1,790,996	452,060
役員賞与引当金	26,000	19,500
製品保証引当金	125,071	123,585
その他	3,053,417	4,915,848
<b>流動負債合計</b>	<b>14,612,890</b>	<b>12,023,264</b>
<b>固定負債</b>		
再評価に係る繰延税金負債	616,302	634,512
繰延税金負債	913,396	1,757,591
その他	192,786	171,642
<b>固定負債合計</b>	<b>1,722,485</b>	<b>2,563,746</b>
<b>負債合計</b>	<b>16,335,376</b>	<b>14,587,011</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>10,425,325</b>	<b>10,425,325</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>9,923,342</b>	<b>9,923,342</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>59,705,918</b>	<b>58,679,161</b>
<b>自己株式</b>	<b>△9,231</b>	<b>△12,839,938</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>80,045,354</b>	<b>66,187,890</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>3,002,523</b>	<b>4,180,738</b>
<b>土地再評価差額金</b>	<b>△1,624,044</b>	<b>△1,642,254</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>1,126,307</b>	<b>1,643,903</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>1,473,428</b>	<b>1,336,279</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>3,978,215</b>	<b>5,518,667</b>
<b>純資産合計</b>	<b>84,023,570</b>	<b>71,706,558</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>100,358,946</b>	<b>86,293,569</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	41,375,171	38,153,564
売上原価	32,831,398	30,171,079
売上総利益	8,543,773	7,982,485
販売費及び一般管理費	4,280,158	4,123,722
営業利益	4,263,614	3,858,763
営業外収益		
受取利息	35,001	99,486
受取配当金	177,478	164,448
持分法による投資利益	370,640	297,300
為替差益	12,319	-
その他	29,274	38,096
営業外収益合計	624,714	599,332
営業外費用		
為替差損	-	22,346
その他	483	282
営業外費用合計	483	22,628
経常利益	4,887,845	4,435,467
特別利益		
投資有価証券売却益	467,880	705,786
特別利益合計	467,880	705,786
特別損失		
固定資産除却損	8,999	4,432
投資有価証券売却損	765	-
公開買付関連費用等	-	106,717
特別損失合計	9,765	111,149
税金等調整前四半期純利益	5,345,961	5,030,103
法人税、住民税及び事業税	1,363,175	1,215,880
法人税等調整額	215,671	294,584
法人税等合計	1,578,846	1,510,465
四半期純利益	3,767,114	3,519,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,767,114	3,519,638

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,767,114	3,519,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△408,812	1,178,214
土地再評価差額金	-	△18,209
為替換算調整勘定	93,109	219,799
退職給付に係る調整額	△119,967	△137,149
持分法適用会社に対する持分相当額	145,411	297,796
その他の包括利益合計	△290,260	1,540,452
四半期包括利益	3,476,854	5,060,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,476,854	5,060,090
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,345,961	5,030,103
減価償却費	1,057,165	920,812
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△193	△109
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△16,312	△1,486
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△7,128	△7,093
受取利息及び受取配当金	△212,479	△263,935
持分法による投資損益（△は益）	△370,640	△297,300
投資有価証券売却損益（△は益）	△467,115	△705,786
為替差損益（△は益）	△105	△86
固定資産除売却損益（△は益）	8,999	4,432
売上債権の増減額（△は増加）	1,207,352	△590,979
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,605,650	△3,011,726
仕入債務の増減額（△は減少）	477,836	△3,101,934
公開買付関連費用等	-	106,717
その他	70,172	△1,462,547
<b>小計</b>	<b>5,487,862</b>	<b>△3,380,920</b>
利息及び配当金の受取額	579,651	751,492
公開買付関連費用等の支払額	-	△119,527
法人税等の支払額	△1,776,261	△2,468,250
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,291,253</b>	<b>△5,217,205</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	599,993	748,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,477,782	△3,356,002
その他	△5,265	△49,930
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△883,054</b>	<b>△2,657,932</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△186	△12,830,707
配当金の支払額	△3,056,969	△4,546,395
その他	△57,788	△45,377
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,114,944</b>	<b>△17,422,480</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	40,711	105,670
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	333,964	△25,191,949
現金及び現金同等物の期首残高	42,131,006	46,871,546
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>42,464,970</b>	<b>21,679,597</b>

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,266,338	8,662,340	40,928,679	446,492	41,375,171
内部売上高又は振替高	1,970,763	140,873	2,111,637	—	2,111,637
計	34,237,102	8,803,214	43,040,316	446,492	43,486,808
セグメント利益(注) 2	5,551,518	2,983,675	8,535,194	77,732	8,612,926

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	8,535,194
「その他」の区分の利益	77,732
内部売上相殺消去	△2,111,637
内部売上原価相殺消去	2,042,484
全社費用（注）	△4,280,158
四半期連結損益計算書の営業利益	4,263,614

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,945,478	9,706,068	37,651,546	502,018	38,153,564
内部売上高又は振替高	1,285,279	127,410	1,412,689	—	1,412,689
計	29,230,758	9,833,478	39,064,236	502,018	39,566,254
セグメント利益(注) 2	4,360,996	3,450,119	7,811,115	117,486	7,928,602

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	7,811,115
「その他」の区分の利益	117,486
内部売上相殺消去	△1,412,689
内部売上原価相殺消去	1,466,573
全社費用 (注)	△4,123,722
四半期連結損益計算書の営業利益	3,858,763

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## (自己株式の取得)

当社は、2025年3月19日開催の取締役会決議に基づく自己株式の公開買付けにより、2025年5月14日付で自己株式10,000,000株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取りも含め自己株式が12,830百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が12,839百万円となっております。

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。